

赤塚自治会

当自治会は、東上線下赤塚駅東側に東武住宅が造成され、昭和33年4月に赤塚団地自治会として活動を開始しました。その後平成18年に名称を赤塚自治会と改め、現在は一般世帯105名・集合住宅6棟が加入しています。

例年、防災訓練・各種パトロール・クリーン作戦・警察署や消防署の講話・茶話会等の活動を行っています。これらは令和2年に入りかなり自粛せざるを得ない状況が続いていますが、東京都の助成金を活用させて頂き、令和3年2月には新型コロナウイルス感染拡大防止活動として不織布マスクや除菌シートを、また令和4年11月には防災対策普及活動として首都直下型巨大地震に備えるための「地震の時間割」のチラシと単3乾電池やアルミブランケットを、この地域のすべてのご家庭にお配りしました。

また、地域の安全のため、防犯カメラを更新するとともに月に1回見廻りも行っています。

今後も、会員相互の更なる親睦を図りながら、住みやすく安心・安全な街作りを目指して活動を続けていきたいと思っております。

※令和4年2月28日に発行した
「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」
の紹介文を掲載しています



地域の年末夜間パトロール
“三密用心・火の用心”を呼びかけ



コロナウイルス感染防止活動
配布したマスクと除菌シート